

目次

序文

ユニット1 粥状硬化とは：その概要	
第1章. 粥状硬化とは－国民的課題の病気	3
ユニット2 粥状硬化とは：その理解のために	
第2章. 泡沫細胞の起源－粥状硬化「炎症」説の立役者	15
第3章. 病変形成の始まり－単球並びにTリンパ球の内膜への浸潤	25
第4章. コレステロールとその運び屋－リポたんぱく	37
第5章. 泡沫細胞の形成－メカニズムと病態生理学的意義	45
第6章. 粥状硬化における細胞死－アポトーシス？ それともネクローシス（壊死）？	55
第7章. 食細胞としてのマクロファージの粥状硬化への関わり －ヘテロファジーとオートファジー	71
第8章. 血管樹状細胞の分布と機能－粥状硬化における役割	83
第9章. 血管内皮細胞と粥状硬化	95
ユニット3 粥状硬化の実像	
第10章. 脂肪線条－粥腫の初期（前駆）病変	115
第11章. 粥腫並びに複合病変	127
ユニット4 粥状硬化の成り立ち	
第12章. 粥状硬化の初期発生と粥腫への行程	143
第13章. 粥腫の成長と脆弱化、破裂への行程	161
13A. はじめに	
13B. 脂質コアの誕生と拡大が粥腫の脆弱化の鍵となっている	
13C. リポたんぱく(a)は粥状硬化の原因的危険因子である	
13D. マトリックスメタロプロテアーゼが粥腫を脆弱化させている	
13E. 血管新生による内部環境の複雑化が粥腫を不安定化させている	
13F. 粥状硬化は炎症/免疫機序をベースにした肉芽腫性炎症である	
ユニット5 臨床との関わり	
第14章. 家族性高コレステロール血症	209
第15章. コレステロール塞栓症	219
第16章. 急性冠症候群の病理	229
第17章. 大動脈瘤と急性大動脈症候群	243
17A. 大動脈瘤	
17B. 大動脈解離、壁内血種、並びに穿通性粥状硬化性潰瘍－急性大動脈症候群	
第18章. 腎血管性高血圧とその周辺	283
第19章. 下肢の末梢動脈疾患	299
あとがき（範江林）	308